

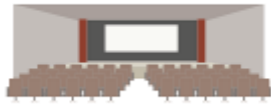
これからの上映予定 映画・ビデオ観賞会 季節の上映会

当センターが保有している貴重な映像を毎月3回（「映画・ビデオ鑑賞会」日曜日1回、「季節の上映会」平日2回）上映しています。

会場は、県立生涯学習推進センター1階ホール（県立図書館複合施設）です。

定員186名（先着順）で入場は無料です。

季節の上映会では、落語を3回連続で上映する予定です。皆様のお越しをお待ちしております。



映画・ビデオ鑑賞会 上映開始：13時

1月25日（日）
「アルジャーノンに花束を」
2月22日（日）
「レイチェル・カーソンの感性の森」
「カタプタリ～風の村の伝説～」

季節の上映会 上映開始：13時30分

1月23日（金）
「NHK映像の世紀～大量殺戮の完成～」
「三遊亭楽太郎十八番『藪入り』」
1月30日（金）
「宮沢賢治～ほんとうの幸いを求めて～」
「三遊亭楽太郎十八番『お化長屋』」
2月20日（金）
「NHK映像の世紀～それはマンハッタンから始まった～」
「三遊亭楽太郎十八番『禁酒番屋』」
2月26日（木）
「丹下左膳余話 百万両の壺」

LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) book

【人間にとっての「学び」の意味】

新年にあたり、みなさまの御健康と生涯学習ライフの充実をお祈り申し上げます。本年も、当センターを御活用いただきますようよろしくお願いいたします。

昨年末のNHKニュース9で「介護施設が学校に」という特集が放送されました。老人介護施設のシステムを学校のように変え、時間割を組み、目標を定め、学習発表会を実施し、通知表も渡す

という取組です。その結果、意欲的にリハビリに取り組む方が増え、自立生活への復帰率は全国平均の2倍、65%に増加したというのです。しかも若い介護士は授業の運営に知恵を絞り、高齢者から教えられ、自分が成長できる職場と感じ、昨年の離職率はゼロだというのです。運営者のひと言「お年寄りには遊びたいんじゃなくて学びたいんです。」が印象的でした。人が生きるときに、学ぶという営みが大きな支えとなるのです。



新潟県立生涯学習推進センター

新潟市中央区女池南3-1-2
TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
Mail:nlpc@mail.lalanet.gr.jp
ホームページ:http://www.lalanet.gr.jp/
Twitter:http://twitter.com/lala_nlpc/

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

http://www.lalanet.gr.jp/
http://www.lalanet.gr.jp/m(携帯版)

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

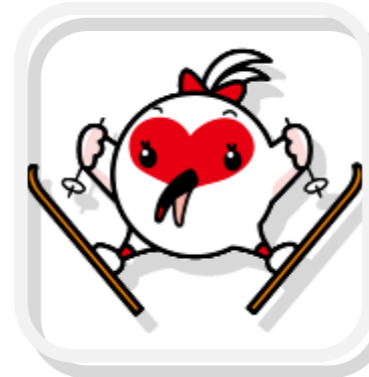
生涯学習相談・情報提供

TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019
Mail:lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出しは原則登録が必要です。)



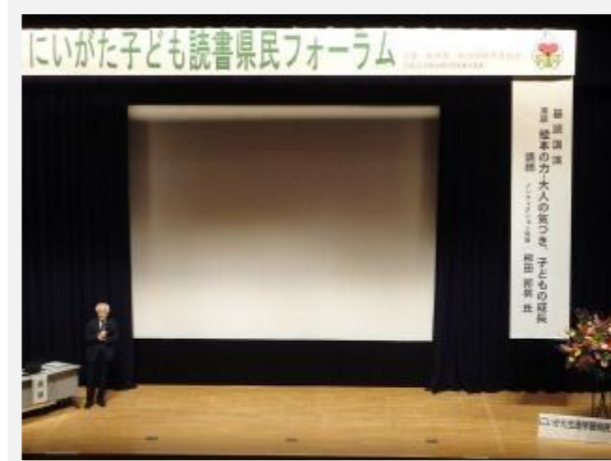
生涯学習

にいがた

http://www.lalanet.gr.jp/

No.111
平成27年1月15日発行
新潟県立
生涯学習推進センター

にいがた生涯学習県民フォーラム2014 11月27・28日



【11月27日 会場：新潟ユニゾンプラザ】
「絵本の力-大人の気づき、子どもの成長」をテーマに柳田邦男氏の基調講演会が行われました。大勢の皆様から参加していただき、子育てにおける絵本が持つ効用について考えることができました。



【11月27日 会場：県立生涯学習推進センター】
ホールでは、太田直子氏の講演会が行われ、改めて学ぶことの意味を考えることができました。また、学びの成果をボランティア活動等に生かしているフラダンスとオカリナの団体による発表も行われました。ロビーには生涯学習活動を紹介したパネルも展示されました。



【11月28日 会場：県立生涯学習推進センター】
午前には、子ども読書ボランティアネットワークフォーラム、午後は、ビブリオバトル（参加型知的書評合戦）が行われました。読み聞かせや読書の魅力を再確認できました。にいがた生涯学習県民フォーラムは、だれもが学びを楽しみ、その成果を社会に生かすことのできる生涯学習社会の実現をめざして開催している県民参加型のフォーラムです。





公民館、生涯学習関係の団体・サークルの皆さん

ラ・ラ・ネットでマイページを作って 情報を発信してみませんか？

当センターではインターネット上で「新潟県生涯学習情報提供システム ラ・ラ・ネット」を運営しています。

ラ・ラ・ネットは学習情報だけではなく、利用者の皆様にコミュニケーションの場も提供しています。

県内で活動する生涯学習関係の団体、公民館などで活動するサークルの皆さんが、ホームページ作成の知識などを必要とせずに、ラ・ラ・ネット上に「マイページ」というページを作ることができます。

「マイページ」には以下のような内容を掲載することができます。

- ①団体やサークルの紹介
- ②主宰するイベントの登録と告知
- ③活動の様子をお知らせするブログ
- ④その他、各種お知らせ

御利用には当センターへの登録が必要です。自分たちの活動を広くPRしたい方、サークルのホームページを作りたい方など、多くの皆様の御利用をお待ちしております。

【登録方法】

- ① ラ・ラ・ネットにアクセスする。
- ② トップページ下のマイページを使って
みませんか？（利用登録はこちら）をクリックする。
- ③ 利用登録申請（メールアドレスを入力して送信）を行う。
- ④ 電子メールを受信し、メールに記載されているURLより、利用登録の手続きを行う。
- ⑤ センター所長の決裁がおりたら、ID・PWを発行します。（電子メール）
- ⑥ ID・PWでログイン（情報提供者向け）し、マイページを作成する。

生涯学習相談コーナーを御利用ください

当センターでは、生涯学習相談コーナーや電話等で生涯学習に関する相談を随時受け付け、専門の相談員がお答えしております。

昨年度は685件、今年度は12月末現在で715件の相談がありました。

この度、より充実した生涯学習相談の提供のため、利用者の方にアンケート調査を実施しました。

そのうち、講演会等の講師を紹介した方へのアンケート結果では、20名中18名の方から「期待以上、又は期待どおりの講師であった」という回答をいただきました。

当センターが運用しているラ・ラ・ネットのデータベースには、未公開の方も含めて1,000名以上の方から指導者登録をいただいています。相談をいただいた方には、主にそのデータベースの中から講師の御紹介をさせていただきます。

現在、当センターでは、自分の経験や知識を県民の皆様に提供して下さる**指導者の登録をお待ちしています**。登録を御希望の方は当センター（025-284-6119）まで御連絡ください。

当センター1階には生涯学習相談コーナーを開設しています。コーナーでは県内の生涯学習に関する資料やイベントのチラシ等を御覧いただくことができます。

また、相談員が常駐し、生涯学習に関する相談を受け付けています。開室時間は火曜日～金曜日の13:00～16:30です。

更に充実した生涯学習相談を進めてまいります。学習の場や講演会の講師探しなど、どうぞお気軽に相談をお寄せください。



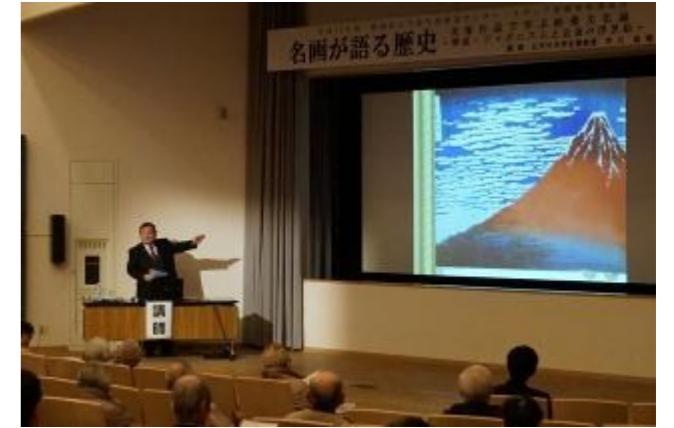
平成26年度メディア研修特別講演会

「名画が語る歴史 美術作品で学ぶ映像文化論 ～解説・ジャポニスムと北斎の浮世絵～」

11月19日に県立生涯学習推進センターホールで、江戸川大学名誉教授の市川昌氏を講師にお迎えし、特別講演会を開催しました。学校関係者や社会教育関係者、一般県民の方々など、65名の参加がありました。

市川先生からは、北斎の浮世絵とフランス印象派の絵画とを対比して当時の芸術文化を考察したり、北斎の画家としての生き様を当時の人々との関わりのなかで関連づけたり、美術作品をより深く鑑賞する視点について、具体的な映像資料をもとに御講話いただきました。

現代の情報化社会の中では、必要な真の情報を選択活用できる眼と心を育てることが教育課題となっています。



子どもたちの感性を豊かに育むために、歴史的に真に美しいとされた名画や美術作品を深く鑑賞することはとても大切です。

今回の講演会は、美術作品と私たちの暮らしの関わりについて、参加者一人一人が考えを深めるよい機会になったことと思います。

視聴覚教材コンクールメ切迫る

当センターでは、県内の映像教材の自作と活用の促進、児童生徒の情報を活用する力・情報の科学的理解・情報モラルを身につけた子どもの育成及び変化する社会の様子の記録・保存・活用の促進を図ることを目的に「平成26年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール」を開催しています。

詳しくは当センターホームページ「ラ・ラ・ネット」にアクセスし、トピックス一覧へと進み、開催要項を御覧ください。また、ラ・ラ・ネットより過去の入賞作品2点を見ることができます。

(URL <http://www.lalanet.gr.jp>)

スマートフォン等で見るとは、右のQRコードから進んでください。



開催要項より【抜粋】

【募集部門】

- ・児童生徒部門
- ・学校教育部門
- ・社会教育・地域映像部門

【応募資格】

- ・県内の学校に在学の児童・生徒・学生
- ・県内に在住、又は県内の事業所に勤務するアマチュアの個人又はグループ

【募集締切】平成27年1月30日(金)

